

【プレスリリース】

## NVIDIA の最新 HPC サーバーの販売権を獲得 国内企業向けに販売開始

生成 AI・Web3 開発事業を手掛ける株式会社ナンバーワンソリューションズ（所在地：東京都目黒区、代表取締役：面来哲雄、以下当社）は、韓国のインフラ企業大手の N3N（エヌスリーエヌ、本社：韓国、CEO：SAM NAM、以下 N3N）と 2024 年 4 月 23 日に業務提携を締結し、NVIDIA の最新 HPC サーバーの国内販売権を取得したことを本日発表します。



当社の面来と N3N の NAM と業務提携の契約締結



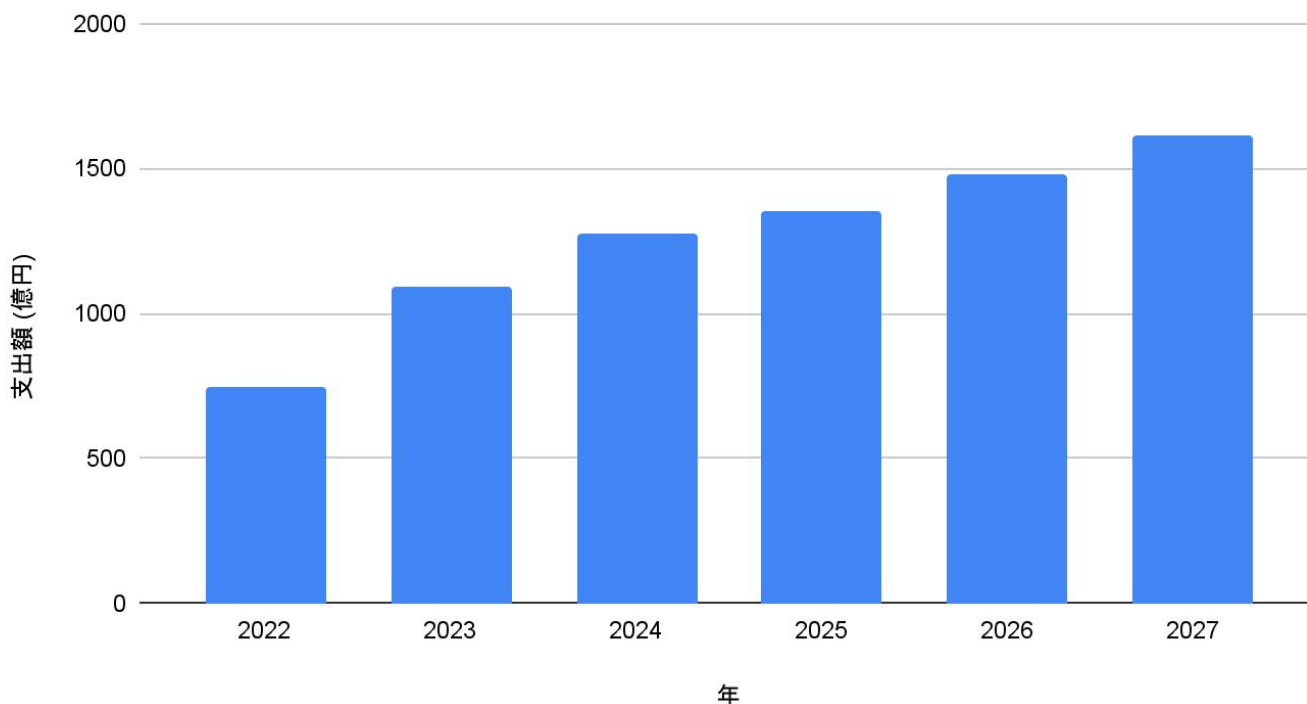
当社の面来と N3N のメンバーとの集合写真

### ■ 国内の AI サーバー市場

IT 専門調査会社 IDC Japan 株式会社の国内 AI（Artificial Intelligence：人工知能）インフラ（サーバー／ストレージ）市場調査によると、2023 年の国内 AI インフラ市場の支出額は、前年比 46.1%増の 1,094 億 8,900 万円となり、2022 年～2027 年における年間平均成長率（CAGR：Compound Annual Growth Rate）を 16.6%、2027 年の同市場の支出額を 1,615 億 5,000 万円と予測しています。

AI サーバーの市場が拡大している要因は、国内で生成 AI の普及とともに、膨大な量のデータを効率的かつ迅速に処理する必要性の高まりや AI、IoT、電子設計自動化（EDA）への投資の増加もあります。

## 国内AIインフラ(サーバー/アプリケーション)市場規模



## ■ オンプレミスの HPC サーバーの需要が拡大

AI サーバーの中でもオンプレミスの HPC サーバーの需要が拡大しています。

その理由は、次の 3 つです。

1. 接続性の問題から開放されて、HCP サーバーを最大限活用できる
2. 研究、分析などでリアルタイムデータアクセスの重要性が高まっている
3. セキュリティの重要性、中でもデータベースへの攻撃から防ぐため

特に、サイバーセキュリティの脅威の高まりと、顔認識やグローバル・セキュリティ・データベースなどの高度な技術の出現により、防衛分野や緊急分野でオンプレミスの HPC サーバーの採用が拡大すると予想されます。

## ■ NVIDIA の販売権を獲得、国内企業向けに販売

当社は N3N との業務提携により、NVIDIA の最新 HPC サーバーの国内販売権を獲得することができました。最短 3 ヶ月でサーバーの導入をすることができます。今後は、国内の販売代理店を通じて、企業への販売を展開していきます。

## 【株式会社ナンバーワンソリューションズについて】

会社名 : 株式会社ナンバーワンソリューションズ

本社所在地 : 〒153-0043 東京都目黒区東山 3 - 1 5 - 1 出光池尻ビル 7F

代表取締役 : 面来哲雄 (おもらい・てつお)

設立 : 2002 年 7 月

資本金 : 5,000 万円  
連絡先 : TEL .03-6412-8470 FAX .03-6412-8471  
URL : <https://no1s.biz>  
事業内容 : 生成 AI システム開発、Web3 システム開発

■ **本件に関する報道機関からのお問い合わせ先**

株式会社ナンバーワンソリューションズ 広報担当 : 堂本健司

TEL 050-3144-4034 / Email [press@no1s.biz](mailto:press@no1s.biz)